
ある男子高校生達のどうしようもない日常

迅

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある男子高校生達のどうしようもない日常

【Nコード】

N2956R

【作者名】

迅

【あらすじ】

雪が降ると絶対に出てくるアホ共のお話

（前書き）

また、7割事実です。

高校生は基本ヒマです。ヒマだからアホな事します。暇じゃなくても、アホな事します。

どうしようもないアホ共です。

前日から降り続いた雪で一面真っ白な景色の中、生徒Zは学校に向かう。

ガラガラ

Z君「おはよー」

暖房で暖まった教室に入り、ホツとしながら、クラスメートと挨拶を交わ……

クラスメート一同「……………」

そうとしたが、皆、示し合わせたかのように黙り込んで今日の科目である現国の教科書に視線を落とし、こちらを見ようとしもない。生徒Zは不思議に思いつつも、テスト直前で緊張しているのだろうと思い、静かに窓際の自分の席に向かった。

しかし、生徒Zは直ぐに立ち止まる。

Z君「は？」

目の前の光景に思わず声が漏れる。

雪がある。

いや、雪自体があるのは問題ない。
現在進行形で降っているのだから

しかし、場所に問題がある。

（何故俺の机の上に？）

そう、生徒Zの机の上に山と言ってもおかしくない量の雪が積もっている。

そして、その雪は今も暖房により温まった教室内で溶け、滴り、水溜りを作っている…生徒Zの机の下に

訳が分からず啞然としていた生徒Zの視界の端に教科書を読んでいるのに、苦しそくに肩を震わせる生徒G・生徒M・生徒Yの姿が映った。

（……コイツ等……）

全てを理解した生徒Zは（机の上に）存分にある雪を掴んだ。

15分後

Z君「うわぁ…机の中にまで雪が…ビショビショ……」

G君「こっちはパンツの中までビショビショだけどね！」

（一方的な）雪合戦を終え、ハンカチで濡れた机を拭いていると、まだ来ていない隣の生徒Sの机の上に変なモノがあるのに気が付いた。

雪ダルマだ。勿論、溶けかけ。

(……………)

ガラガラ

可哀想な生徒Sの為に目を閉じ合唱していると、突然教室の扉が開いて生徒Hが走り込んできた。
その両手には雪

H君「はっはっはあゝ！死ねえ、Z君！！」

10分後

H君「クソっ！全部防がれるとは！！」

Z君「ありがとう、君の活躍は忘れないよ……」

生徒Zは盾になってくれたビショビショの現国の教科書に感謝の意を示してゴミ箱に投げ込んだ。

時間は8時40分

あと10分でテストが始まる。

(もうそろそろ勉強を……………)

ガラガラ

生徒Zは嫌な予感がして再び開いた扉を見る。そこには少し挙動不審な生徒Kがいた。

生徒Kは自席には向かわず、こちらにやってきた。

K君「おはよー。S君S君、この間のあれさあ……」

雪は持っていない。

（思い過ごしか……）

警戒を解いて勉強に集中しようとする Suddenly、K君の後ろから何か飛び出したきた。

特大の雪玉を持った生徒Tだ。

生徒Tは生徒Zに向かって振りかぶっている。

T君「くらえ！」

Z君「お前もか!？」

ピンポン パンポン

三度目の戦争が始まろうとした瞬間、放送が鳴った。
騒がしかった教室が急速に静まる。

『お知らせします。今日のテストは降雪のため30分繰り下げで行います。繰り返します。今日のテストは……』

再び騒がしくなる教室。所々から歓喜の声が聞こえる。

（ラッキー、今の内に勉強しよ）

生徒Zもその内の一人だった。

そして、転がり込んできた幸運に大切な事を生徒Zは忘れていた。

（さて、勉強を……）

ボフッ

生徒Zが机に向かうと雪玉が飛んできて顔面に直撃。

雪を払って、飛んできた方向を見ると満面の笑みを浮かべる生徒Tがいた。

イラッ

Z君「殺す！！」

T君「オウ、かかってコイヤ！戦争じゃい！！」

Z君「ぶっ殺す！！！！」

G君「君たちにテスト勉強って概念は無いのかい？」

エピソード

Z君「オイ……お前らこれは何だ？」

T君「んゝ…1（Z君）対15（T君+α）の雪合戦♪」

Z君「それは雪合戦と言わん!!」

（後書き）

いますよね？雪降ると必ず教室内に持ち込む奴

この後、Z君は霜焼になり、シャープペンともに握れず、赤点でした。

どうしようもねえ……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2956r/>

ある男子高校生達のどうしようもない日常

2011年5月20日16時20分発行